桜と残雪の太平山（一つ森公園で）

立て地の節約にもなりました。

また、来年四月からは「家電リサイクル法」もスタートします。対象となるのは、エアコン・テレビ・電気冷蔵庫・電気洗濯機の四つで、これら家電製品のリサイクル効率も上げようというものです。詳しい内容については、決まりしだい広報でお知らせします。

リサイクル、省エネは環境へのやさしい配慮

今、地球の温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨、海洋汚染、野生生物の減少など、地球環境が世界的な問題となっています。中でも地球温暖化はもっとも深刻な問題と言われています。

地球の温暖化は、大気中の二酸化炭素やメタンなど、地球を暖める温室効果ガスの濃度が増えていることが原因。温暖化が進み地球の気温が上がると、極地の氷が解け海面が上昇したり、異常気象が増えたり、人間社会にも深刻な影響を及ぼすことが予想されています。このまま地球温暖化が進むと、二一〇〇年には平均気温が二度、海面は五十センチ上昇すると予測されており、秋田県では、大部分の砂浜が消滅すると言われています。

このような状態になる前に、今のうちからきちんとした対策をとらなければなりません。

家庭で使う、電気やガス、水、ガソリンなどの節約は、石油をはじめ、石炭、天然ガスなど限りある資源の節約につながります。と同時に、放出される二酸化炭素なども減り、環境への負担が少なくなります。

リサイクルや省エネのちょっとした心遣いは、資源の節約になることはもちろん、その小さな積み重ねが、地球の温暖化や大気汚染、酸性雨などを防ぐことにもつながるのです。

大きな風が吹いてます

旧秋田空港跡地にそびえ立つ巨大な風車（写真）。㈱秋田ウインドパワー研究所の風力発電機です。現在は二機ですが、今年十月には新たに八機が増設される予定で、合計十機で年間に一般家庭約五千世帯分の電気を生み出します。クリーンな自然エネルギーの活用に期待がかかります。

二十一世紀のキーワードは「環境」。地球環境を考える大きな風が吹いています。できることから始めよう。地球のために。自分のために。

●秋田市の環境状態は？

秋田市環境部では、１年中休むことなく、大気や水質、騒音などの状態を測定しています。その中から今回は、大気の状態について見てみました。

大気 市内11地点で24時間監視

大気汚染の調査地点は市内11か所(今年４月から広面を追加)。２メートルほどの高さの所の空気を採取し、24時間、呼吸器疾患や光化学スモッグなどの原因となる二酸化硫黄や浮遊粒子状物質、窒素酸化物などの測定をしています。

測定結果は下表のとおり。いずれも茨島地区の数値が他よりやや高くなっているものの、10か所とも法定の環境基準を下回っており、秋田市の大気はおおむね良好な状態といえます。

また、これ以外にも酸性雨やダイオキシン類などについても調査し、大気環境を監視しています。

■市内10地点の大気の測定結果(平成10年度)

測定地点	二酸化硫黄	浮遊粒子状物質	二酸化窒素
環境基準	0.04ppm以下	0.10mg／㎥	0.06ppm以下
山王(市役所)	0.009ppm	0.045mg／㎥	0.029ppm
土崎(土崎支所)	0.007	0.049	0.028
新屋(新屋支所)	0.005	0.041	0.024
上新城	0.004	0.048	
太　平	0.004	0.039	
添　川	0.004	0.046	
飯島堀川	0.014	0.049	0.015
将軍野	0.008	0.049	0.016
茨　島	0.018	0.070	0.042
仁井田	0.003	0.042	0.021

※数値は、毎日の平均値から算出した、環境基準と比較するための値。ppmは100万分の１

測定データをインターネットで

「秋田市環境監視情報システム」により、インターネットで市内11地点の大気の測定結果がご覧になれます。風速、風向きも地図上で一目でわかります。データは１時間ごとに更新され、リアルタイムの情報がご覧いただけます。仕事や日常生活にご利用ください。

秋田市ホームページ■http://www.city.akita.akita.jp/

問い合わせ 環境保全課☎(866)2075